

令和2年10月～令和3年3月

30 車の送迎(デマンドタクシー等)、バス利用補助等の公共交通の充実について(特に高齢者向け)

<令和2年11月13日>

(竹田 大松徹夫)

三保市長様には、いつも市民のため心くばりを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私ども高齢者の自動車運転について、事故があるたび、免許証を返納しろ、車を運転するな等ご忠告をいただいています。

今、私共老人にとって車の必要な場合は食料品や日用品の買い物とお医者様への診察と薬の処方です。

①食料品や日用品の買い物では、店が郊外に移り、近所の店は閉店したりで高齢者が歩いての買物は不可能です。

②次にお医者様への診察を受けにお伺いすることですが、福島交通のバスでは時間やバス停の位置の関係上利用することが出来ません。そこでタクシーとなりますと年金暮らしの身には何回も利用はできません。

以上の事を考えると、なかなか免許証の返納は出来ない事情です。

幸い広報にほんまつ9月号によると二本松市においてもいろいろとテストしたり考えておられるようですがその中に、ぜひ入れていただきたい以下の2点も考えていただければ幸いです。

一、バスの市内利用には補助もありますが、病気によっては市内のお医者様の紹介により福島医大を紹介されることもありますので、バス代の補助を医大まで延長できないでしょうか。

二、同封した新聞切り抜きにある、車の送迎サービスの導入を検討してはいかがでしょうか。

いろいろと自分勝手なことをお願いしましたが、どうぞよろしくお願い致します。

追伸 今年のお城山の菊、大変美しく素晴らしかったです。職員の方々には休日にもかかわらず、ご案内ありがとうございました。

【内容を確認し、次のとおり回答しました。】

1点目の福島医大までのバス代の補助につきましては、現在、二本松市では75歳以上の市民の方を対象とした高齢者公共交通運賃無料化事業を実施しておりまして、市内の区間では路線バスを無料で乗車することができます。(ただし、事前に申請を行っていただき乗車証の交付を受ける必要があります。)また、同じく75歳以上の市民の方を対象とした、タクシー運賃助成実証実験を来年3月まで実施しており、市内での利用に限り300円の助成券12枚を交付しております。(事前の申請が必要となります。)ぜひ申請の上、利用してください。

※福島交通 竹田バス停～福島医大 片道730円(通常)

無料乗車証で利用の場合 片道450円(市内区間無料)

2点目の送迎サービスにつきましては、二本松地域においては65歳以上の市民を対象とした予約制の乗り合いタクシー「ようたすカー」を1回300円の利用料金で運行しております。(ただし、75歳以上の方については、1点目と同様に「無料」でご利用いただけます。)

このサービスは、運行時刻の1時間前までに電話で予約をすれば、タクシーが玄関まで迎えに行き、他の利用者と相乗りしながら通院や買い物等の目的地まで送迎するサービスです。(このサービスも事前の登録申請が必要となります。)ぜひ1点目と同様に申請の上、利用してください。

尚、申請につきましては、次の箇所まで受け付けております。また、ご自身が市役所まで来庁できない場合は代理人での申請も可能です。

- ・高齢者公共交通運賃無料乗車証交付申請 高齢福祉課(市役所1階)
- ・ようたすカー利用登録申請 高齢福祉課(市役所1階)
- ・タクシー運賃助成券交付申請 秘書政策課(市役所4階)

33 集団健(検)診予約受付について <令和3年2月1日>

(匿名)

集団検診について(再検討)

昨年度の検診受付は、電話による申請であったが、受付開始時から電話を掛け通しで、ようやく通話ができたのが、13時37分でした。議会でも問題となり、市の方針は、昨年度と同じ方法で実施との答弁と報じられました。市民の立場となりもっと効率的な方法で実施されたい。多くの市民が、同じ方法だったら来年から受けないと言う声が多いことを考慮されたい。

【内容を確認しました。現状と問題点・改善方法は次のとおりです。】

1 令和2年度の対応(新型コロナウイルス感染症拡大防止)

- (1) 検診会場の変更
- (2) 完全予約制の導入

2 実施しての問題点

直前の変更により、電話回線を増やしたものの電話がかかりにくい状況が当初あった。

3 改善策

- ・予約受付人の増員
- ・インターネット予約サービス導入
- ・一斉受付から会場別受付へ分散
- ・受付開始日を土日も検討(職員導入による強化)

35 杉内多目的広場の整備について <令和3年2月5日>

(西勝田 小池正昭)

杉内多目的運動場にサッカー場建設は必要ではないと思います。代わりに住宅地にして土地を格安で販売したり、エネルギー自給率100%を目指すのであれ太陽光発電に利用した方がいいのではないかと。サッカー場の利用者がそれほどいるとは思えない。

【内容を確認し、次のとおり回答しました。】

杉内多目的広場の活用について、「住宅団地の整備」や「太陽光発電の設置」が良いのではないかとのご意見を頂きました。この場所については、現在、人工芝の芝生広場を整備することで進めております。サッカーはもとよりグラウンドゴルフなど天候に左右されず利用でき、スポーツ交流や各種イベントの開催などにも活用が可能です。子どもから高齢者まで幅広い年代にご利用いただきながら、市民の皆様の体力向上と健康保持・増進を図る憩いの場となるよう整備を進めて参ります。

39 公立幼稚園の入園児減少対策について <令和3年2月4日>

(匿名)

二本松市の公立幼稚園の入園児の数がどんどん減少してきているのが心配です。(渋川や塩沢など)渋川幼稚園に関して令和3年度の入園予定人数は3名と聞いています。園児1人1人と向き合ってくれる親切な先生方や渋川小学校とも隣接していて交流などもできるとも良い環境の幼稚園がいつか休園になってしまうのかと思うと残念でなりません。対策案として現象傾向のある公立幼稚園をPRする場を多く設ける(例えば二本松市のホームページや子供の遊ぶ公共施設でのポスター掲示。各幼稚園のホームページをもっと充実させるなど)また共働き世帯としてはできるだけ早く、そして長い時間預けられる場所を求めている=保育園などを選択せざるを得ない状況=人数に偏りが出してしまうので二本松市も「3年保

育]にしてほしいです。延長保育がある幼稚園に関してはもっとその事をPRしてもいいと思います。子供を産んだお母さん達が子育てと社会復帰の両立がしやすい町になることを願っています。

【内容を確認し、参考とさせていただきます。】

42 (1)保育所虐待事件への市の対応 (2)預かり保育の実施について <令和3年2月10日>

(匿名)

結婚して二本松に移り住んで自治体の子育てしやすい町づくりに力を入れていることが市民に伝わってくるし、実際育てやすいと感じています。先日、離乳食ふれあい教室に参加したときも栄養士さん方がとても親身に相談にのって下さり、一人目育児で右も左も分からない私にとってはとても温かい手をさしのべていただいた気持ちになりました。そんな中、社会復帰をするうえで不安も出てきました。

まず、去年あった二本松市の認可保育所における虐待事件です。事件発覚までに長い期間がかかっており、市の対応に問題があったのか県の対応に問題があったのか、メディアの情報に頼っても真相が見えてきません。プライバシー保護の観点から市としても声明を出しにくいのでしょうか、子をもつ親は皆不安に思うところもあると思います。今後このような事が起きない為、自治体としてどういった姿勢でいくのか気になります。

次に保育園で「預かり保育」を実施していないことが分かりました。この理由は何かあるのでしょうか。保護者の負担を少なくする為でしょうか？内閣府のまとめでは保育施設に預けられた乳幼児の突然死が10年間に146件報告されているそうです(2018年頃のNHK記事)仮にこのような報告があったとして園の取組、子へのケアなど万が一を防ぐ取組があれば知りたいです。この先の日本を支えていく子どもたちのため、その命を守る姿勢を二本松市がどう私たち市民に見せていくのかどうぞよろしくお願いいたします。乱文乱筆失礼いたしました。

【内容を確認し、次のとおり回答しました。】

お問い合わせいただきました市内認可保育所における虐待案件につきましては、保育の受け皿の確保と待機児童解消を目指しております市としても大変残念であり、重く受け止めているところでございます。今後、県と連携しながら各保育施設等における虐待の根絶に向けた確認と指導により、皆様が安心してお子さまを保育所等に預けられるように取り組む所存でございます。

また、預かり保育(一時保育)につきましては、対象を満1歳からのお子さまとしておりますが、受け入れ施設側の保育士確保や配置の都合、預かりの時間帯等によっては、ご希望に添えない場合もございますため、今後の課題とさせていただきますと存じます。

なお、乳幼児の突然死の防止、特に突然死が起きやすいとされる0歳児に対しましては、保育室に必ず保育士を配置し、見守りを行いながら5分おきに複数の職員でお子さまの寝ている向きや顔色、呼吸、掛物が顔に掛かっていないか等の確認と記録を取り、万が一の状態の変化に即対応できるようにしておりますので、ご理解を賜りたいと存じます。

44 福島交通バスの運行ルートについて <令和3年2月12日>

(郭内 菅野次男)

より住みやすくするために

バスの発着若宮二丁目になっているのを営業所に変更すれば交通網が充実する。市役所へ用事で2~30分で用事がたせるようになり車を持たない人も心配がない。ペニマルやダイユーエイトが営業所の近くに移転になり大型店開店により日用品購入が便利になる。また高校前から二本松小学校前を通る路線を開設すると通学、通所、病院客に喜ばれ、城山へ花見客、菊人形展各種イベント参加できる。

老人会の大先輩が資金をつくり「孫へのみやげ」と桜 850 本を植えたと聞く。今では見事な花のトンネルをなし未来志向した先輩の想いを体感してほしい。また土井晩翠が来松の折、古城に立ちて「花ふぶき 霞が城のしろあとに 仰ぐあだたら 峯のしら雪」とよんだ歌碑が立つ所を散策するために一人でも多くバスに乗り、おいで願いたい。

【内容を確認し、市から礼状を送付しました。】

45 学童保育の預かり時間について <令和3年2月24日>

(匿名)

学童保育についてお願いがあります。

私は市内で葬祭業の仕事をしています。工作上、18 時頃の通夜を行わないと仕事になりません。現在、子供 2 人を保育園に延長保育を使ってお世話になっています。どうして保育園は 19 時までの保育が利用できて、小学校にあがると 18 時 30 分までの学童なのでしょう。親の力を借りなければ子育てできない環境では困ります。長女が、今年小学校入学になり、学童を使っても子育てできない環境にあり、昨秋、引っ越しまでしました。親の力を借りるためにです。これからの社会で、二本松市がまだまだ力不足だと感じました。

【内容を確認し、次のとおり回答しました。】

保育園の利用時間は 18 時まで、希望する保護者には 19 時までの延長保育を実施しておりますが、学童保育所は、一律で 18 時 30 分までとさせていただきます。

令和元年 5 月に子育て支援に関するニーズを把握するため実施したアンケート調査でも、学童保育所の利用を 19 時以降の時間帯まで希望する方が少なかったため、現在、利用時間を延長する予定はありませんが、子どもを養育する環境は、共働き世帯や核家族の増加など変化しており、ご提案いただきました内容を参考にさせていただきながら、今後も皆様の声が届きやすい市政を推進して参りますので、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

47 消防団の寄付募集について <令和3年3月1日>

(匿名)

消防団の行っている寄付の募集は、条例に違反しているのでは？

「二本松市消防団設置等に関する条例」

第 9 条 消防団員は、次の事項を厳守しなければならない。

(8)消防団又は消防団員の名義をもってみだりに寄付を募り、又は営利行為をなし、若しくは義務の負担となるような行為をしないこと。

【内容を確認しました。所管課の見解は次のとおりです。】

ご意見のあった寄附の内容が条例で規定されている「みだりに寄附を募り」に該当するかどうかの判断が難しいですが、地区住民の意に反し、強制的に寄附を募っているなどの状況があれば改善すべきものと考えます。

なお、本件については、消防団本団幹部会に報告し、意見交換する予定です。

48 市窓口での地域包括支援センターへの案内について <令和3年3月8日>

(匿名)

体がきついので要支援の認定をいただきたく市役所に行ったら包括センターに行くように言われ、本日出かけました。二本松病院の向かいですとの事で行ったところ一階には誰もいなくて地図をみても、シルバーセンターらしいので市役所の高齢福祉課に包括センターの場所をお聞きしたところ、電話に出た人が何と説明したらいいのかしら、との事でびっくりしました。わからないのでは仕方ないので病院と別の建物との事なので入って行ったところがヘルパーさんの休憩所でヘルパーさんから丁寧に病院の裏側の通路を行ったところだと、ようやく包括センターに着きました。市高齢福祉課と言ったら老人が対象だと思いますが、あまりにもひどいと市民としたらガッカリしました。

【内容を確認後、直接ご連絡してお話をお聞きし、ご意見に対する御礼と対応についての謝罪をしました。】

49 にほんまつ保育園前の道路について <令和3年3月30日>

(郭内 佐藤光生)

郭内の「にほんまつ保育園」前の道路を拡張していただき、誠にありがとうございます。

ただ、その直線道路を塞ぐような形で、「郭内太鼓台倉庫」一軒だけが、そのまま残っています。そのため、特に幼児の送り迎え時に、対向車それぞれが減速か停止せざるを得ません。いかにもここだけ見通しが悪いので、安全面からも、他の家屋同様、「太鼓台倉庫」を後ろに移動していただければありがたいです。

【内容を確認し、訪問して道路工事の進捗状況等をご説明しました。】